

計算機実習

Hiroshima Institute of Technology

1

授業計画

- 第1回 ガイダンス・データベースの基本概念
- 第2回 データモデル
- 第3回 関係代数
- 第4回 データベース設計
- 第5回 リレーションの正規化
- 第6回 中間まとめ
- 第7回 関係データベース言語(SQL1)
- 第8回 関係データベース言語(SQL2)
- 第9回 計算機実習
- 第10回 データの検索機構 MySQL実習
- 第11回 トランザクション管理 MySQL実習
- 第12回 障害回復 MySQL実習
- 第13回 分散データベース MySQL実習
- 第14回 期末まとめ
- 第15回 応用技術と将来動向 MySQL実習

計算機実習

準備

Javaのインストールが終わっていない人は以下を参照して下さい。

```
// OpenJDKのインストール  
$ sudo add-apt-repository ppa:dlecan/openjdk  
$ sudo apt-get update
```

```
$ apt-get install openjdk-7-jdk
```

バージョン確認

```
$ java -version
```

計算機実習

JDBCのインストールが終わっていない人は以下を参照して下さい。

```
// Ubuntu JDBCインストール  
$ sudo apt-get install libmysql-java
```

```
// mysql.jarのインストール先の確認  
$ ls /usr/share/java/mysql.jar
```

// CLASSPATH に追加するために、ホームディレクトリの「.bashrc」ファイルの最後に以下を追加

```
export CLASSPATH=$CLASSPATH:/usr/share/java/mysql.jar
```

(注) ホームディレクトリに移動し、「.bashrc」を修正する方法

```
$ cd [Enter]
```

```
$ pwd ...確認
```

```
$ vi .bashrc
```

[Ctrl] + [F] で最後まで移動

[Esc] + [o]

```
export CLASSPATH=$CLASSPATH:/usr/share/java/mysql.jar
```

[Esc] + [wq!]

```
$ source .bashrc
```

```
$ env ... 環境変数の表示 CLASSPATHが設定されていることを確認
```

正しく設定されていれば、一度、ログアウトする。再度ログインすれば、環境変数CLASSPATHはどのウィンドウでも設定されている。

計算機実習

教科書の付録Bを参照して、JDBCを利用したプログラミングを実施して下さい。

使用するデータベースは、各自のPCにインストールしてあるMySQLを利用して下さい。

作成したプログラムとその実行結果は、ワードに貼り付けてPDF化してHIT-Webより提出して下さい。